



## 夏休みの課題

教務主任 原田 孝俊

夏休みの課題の取り組み方には、昔からいくつかのパターンがあります。

- ①夏休みが始まってすぐに終わらせて、残りの夏をひたすら満喫する。
- ②毎日同じ量ずつ取り組み、規則正しい生活リズムをキープする。
- ③ひたすら夏を満喫し、終わりが近付いてから泣きながら取り組む。
- ④やらない。(もはや取り組むことすらしない)。



皆さんは、①～④のどれでしたか？また、お子さんはどれに当てはまるのでしょうか？課題に対してどう向き合うか、夏休み全体をどのようにプランニングするか、こういったことも学びの一つになり得ます。

かく言う私は③でした。「泣きながら」ではありませんでしたが、迫りくる2学期に恐怖を感じながら、「汗」を流して頑張りました。かつては「自由研究」や「生活表」、「読書感想文」などもありましたから、今考えるとかなりハードだったなと思います。

さて、本校は今年度から、3年生以上の夏休み・冬休みの課題をオンラインで行うことにしました。大きな理由は、ICT機器の活用を一層進めるためです。

先日、「2027年度から、全国学力・学習状況調査を全面オンライン化する」という発表がありました。どのように出題されるのかはまだ分かりませんが、少なくとも考えながら入力するスキルについては、必須のものとなります。学校での活用は少しずつ進んできていますが、触れる機会を更に増やし、「学習用具」として当たり前に見えるようにしていくことを目指しています。

1・2年生については、端末を使って課題に取り組むには操作のスキルが十分に備わっていないことから、従来通りワークに取り組むこととなります。端末・ワークともに、内容としては1学期の復習が中心となります。分からないところは自分で調べたり、おうちの方に聞いたりして、解決できるよう頑張ってもらいたいと思っています。

にじいろ学級については、子どもたちの実態に合わせて課題を出すこととなります。そばで一緒に取り組んでいただければと思います。

また、長い夏休みを利用して、「不思議だな」「どうしてだろう」と疑問に思うことがあったら積極的に調べてみてほしいです。「自分で見つけた課題に、自分で答えられるようになる」ことは、学び方を身に付けるためにも必要となる力です。

昔はハードだった夏休みの課題も、今ではだいぶスリムになりました。そのねらいは、長期の休みにしかできない体験をたくさんしてほしいという願いとともに、自分に必要なことは何かを自分で考え、自分で学び進めていく力が重要視されているからです。家庭学習を推進しているのも、そのためです。

復習にも取り組みつつ、充実した夏休みを過ごしてください。2学期に元気に登校してくることを楽しみにしています。

# 令和6年度 8・9月行事予定

日	曜	8 月 行 事
26	月	2学期始業式（給食あり4時間）
27	火	サマータイム（全校5時間授業） 教育実習開始（～9/20）
28	水	サマータイム（全校5時間授業） ALT なわとび習慣 4年 青少年科学館
29	木	サマータイム（全校5時間授業） ふれあい遊び（中） ALT カウンセラー午後
30	金	5年「大きくなる私たちの体」5校時 6年 こころの劇場（午前）

日	曜	9 月 行 事
2	月	避難訓練 委員会
3	火	ふれあい遠足計画
4	水	なわとび習慣 ALT
5	木	ALT スクールカウンセラー午前
6	金	朝の読みがたり（1年・にじ） 1年心臓検診 席書大会
9	月	クラブ
10	火	ふれあい遠足（5時間授業）
11	水	5年 心の健康授業 5時間目 なわとび習慣 スクールカウンセラー午後
12	木	（遠足予備日） ALT
13	金	朝の読みがたり（2年） 4年 ニッセイ名作シリーズ（hitaru）
16	月	敬老の日
17	火	1年 巡回歯科保健指導（2～4校時）
18	水	なわとび習慣（遠足予備日） ALT
19	木	ALT
20	金	朝の読みがたり（3年）
23	月	秋分の日
24	火	クラブ ALT マット週間（～10月16日）
25	水	ふれあい4年企画 ALT
26	木	なわとび習慣 ALT スクールカウンセラー午前
27	金	ふれあい4年企画（予備日）
30	月	通知表手交

## サマータイム

今年度から、夏休み明けの数日間を「サマータイム」とし、全学年5時間授業とします。

近年、夏休み明けに猛暑が続いています。そのため疲労の蓄積による体調不良や集中力の低下が心配されます。

わずか1時間の短縮ですが、少しでもソフトにスタートを切るための工夫ですので、御理解いただければと思います。

### 交通系 IC カードを御用意ください（再掲）

2学期以降、公共交通機関を使った現地学習を行う予定です。市内のバス・地下鉄で使える、子ども用の交通系 IC カードの御用意をお願いします。また、カードへの入金もお願いします。

※集団で移動するため、現金で切符を買うことになると、乗車までに時間がかかってしまうことや、駅員やほかの乗客の方に迷惑をかけてしまうこととなります。スムーズな移動のため、御協力をお願いします。

【2学期以降、公共交通を使った現地学習の予定】

- ・ 8/28 4年 青少年科学館
- ・ 8/30 6年 こころの劇場
- ・ 9/13 4年 ニッセイ名作シリーズ
- ・ 10/25 6年 kitara ファーストコンサート
- ・ 2月 2年 雪まつり

### 保護者ボランティア・再募集について

標記の件について、本日のすぐーるメッセージで配信した内容を御確認ください。2学期からお願いしたい学習・安全に関わるボランティアの内容と参加できそうな方の最新情報を把握するためのアンケートですので、御理解と御協力をよろしくお願いします。

なお、以前のアンケートで回答していただいた方も、お手数ですが再度御回答をよろしくお願いします。

### 2学期以降、お便りをすぐーるで配信します

環境への配慮や省資源化、お便りをカラーで配信できるメリットを生かすために以下のお便りをすぐーるで配信します。

- ・学校だより …… **すぐーる配信+紙配付**
- ・給食だより・ほけんだより …… **すぐーる配信**

※給食だより・ほけんだよりについては、玄関近くに置き場所を作ります。必要な場合はそちらからお持ちください。